

果てしなく広がる 黄色い大地の華



せんほく せんし

陝北剪紙 切り紙

日中文化交流市民サークル「わんりい」
25周年・倉石賞受賞記念

2018年
5月14日(月)～18日(金)
10:30～17:30・土日祝休み
初日は15時から・最終日は13時まで

5/14(月)



- 15:00 中国民族音楽演奏
銭騰浩(中国笙)・曹雪晶(二胡)
- 15:30 オープニングパーティ
- 16:00 お楽しみビンゴ

5/17(木)



- 15:00 映画上映 『黄色い大地』
監督：陳凱歌 撮影：張藝謀
1984年/日本語字幕/上映93分

5/15(火)



- 14:00 講演会『中国の剪紙——黄河の西と東——』
講師：三山陵
- 15:00 スライド上映
『1990年代陝北黄土高原・暮らしと人々』



展示作品収集：田井光枝 岩田温子 周路





まるで海のように広がる^{せんほく}陝北黄土高原は、時に、黄砂が吹き荒れ、至る所深く割れる乾燥した大地だ。1980年当時、極貧の陝北の地で人々は実り少ない耕作に励んだ。様々な日常労働の傍らで女性たちは家族の無病息災と平安を祈って^{せんし}剪紙を切り、ヤオトンと呼ばれる横穴式住居の窓に貼った。陝北の剪紙に宿る力強さが徐々に評価されると、それを励みに女性たちの制作活動に火が付き、創造力が込められた剪紙は窓から大きく羽ばたいて飛び立っていった…。そして1980年代、中央美術学院教授・靳之林等によって見出された陝北の剪紙作家のひとりである高鳳蓮の作品が同学院に収蔵された。その後、様々な賞を受賞し、2012年国家無形文化遺産（剪紙）の継承人の称号を与えられた。この陝北が生んだ異色の剪紙作家・高鳳蓮（1936～2017）初期の作品のほか韓菊香、侯雪昭等の作品500点余りを展示する。当時の陝北剪紙から貧困という逆境に立ち向かう力強さや、美しいものを求め創り出す能力、より良いものを目指す志など、人間に備わる素晴らしい底力が感じられる作品の展示となっている。



【5月14日(月)】

- ・15:00～ 中国民族音楽演奏 銭騰浩(中国笙)・曹雪晶(二胡)
- ・15:30～ オープニングパーティ
- ・16:00～ お楽しみビンゴ



【5月15日(火)】14:00～ 講演会『中国の剪紙——黄河の西と東——』

講師：三山陵 首都大学東京非常勤講師・日中芸術研究会事務局長

剪紙はその地域特有の風格をもっています。陝北は黄河の西にあり、その剪紙は原始的なエネルギーを秘めています。河北省北部の蔚県は太行山の中にあり、剪紙を大規模に生産しています。それぞれの地方の剪紙の特色を中心に紹介します。

【5月15日(火)】15:00～ スライド上映 『1990年代陝北黄土高原・暮らしと人々』

※HPより参加申し込みをした先着50名に陝北剪紙のお土産プレゼント！



【5月17日(木)】15:00～

映画『黄色い大地』 監督：陳凱歌 撮影：張藝謀 (1984年/日本語字幕/上映93分)

陝北黄土高原を舞台にドラマが展開する陳凱歌監督のデビュー作。黄河の近くの緑少ない殺伐とした村に、延安から八路軍の兵士がこの地方の民謡を集めに来た。兵士は父親と姉弟の三人が暮らすヤオトンを拠点に、農家の仕事を手伝いながら歌を集めるが…。人々が心情を託して歌う陝北の民謡「信天游」の高らかな歌声と、張藝謀撮影による、壮大な陝北の風景の美しさは衝撃的だ。1985年のロカルノ国際映画祭で審査員の高い評価を得て銀豹賞を受賞し、「中国映画のニューウェーブここにあり！」と当時の世界に知らしめた。

申し込み方法

中国文化センターのHP
「イベント案内ページ」よりお願いします
<https://www.ccctok.com/event>



中国文化センター CHINA CULTURAL CENTER
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F
Tel: 03-6402-8168 Fax: 03-6402-8169 E-Mail: info@ccctok.com

